

第4回 環境放射能除染研究発表会

口頭発表プログラム

7月8日(水) 大ホール(10:30-12:00, 14:00-17:30)

10:00 開会
開会挨拶
来賓挨拶

セッション1. 復興支援・リスクコミュニケーション

(座長: 河津 賢澄(福島大学))

10:30	S1-1	東日本大震災以後の京都大学-東京大学-福島県農業総合センターにおける復興支援研究の取組	○上田 義勝(京都大学生存圏研究所), 徳田 陽明(京都大学化学研究所), 杉山 暁史(京都大学生存圏研究所), 伊藤嘉昭(京都大学化学研究所), 二瓶 直登(東京大学大学院農学生命科学研究科)
10:45	S1-2	福島県内の市町村の除染に関する課題認識-過去3年間の比較分析-	川崎興太(福島大学)
11:00	S1-3	須賀川松明あかし復活への取り組み	佐藤 理夫(福島大学共生システム理工学類)
11:15	S1-4	リスクコミュニケーションツールとしての内部被曝に基づく等価発がん性化学物質量の提案	米田 稔, 島田 洋子, 松井 康人(京都大学)
11:30	S1-5	放射性Cs濃度とK40濃度からみた作物のK栄養水準の現状と最適K濃度の推定-きこの放射性セシウム濃度が高い原因についての考察-	長谷川 榮一(元宮城県古川農業試験場)
11:45	S1-6	光のアナロジーを活用した放射線理解促進ツールの開発	山田 耕治(東京電力株式会社福島復興本社福島本部除染推進室)

13:00-14:00 ポスター発表(奇数番号): 展示ホール

セッション2. 計測技術(モニタリング)、陸域海域の汚染

(座長: 井倉 将人(農業環境技術研究所))

14:00	S2-1	福島県内の空間線量率トレンドの解析と考察; 環境半減期、積雪効果	○三枝 純, 依田 朋之, 村上 晃洋, 武石 稔(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構福島環境安全センター)
14:15	S2-2	南相馬市南部における空間線量率の時間変動の特徴	○廣瀬 勝己(上智大学), 渡邊 邦夫(埼玉大学), 関場英夫, 田中章広(NPO法人相双NPOセンター), 新城 榮一(株式会社ニセンエックス)
14:30	S2-3	Fukushima-Derived ¹⁴ C, ¹²⁹ I and ¹³⁷ Cs in Local Environments	○Sheng Xu*1,*2, Gordon Cook*1, Alan Cresswell*1,*2, Stewart Freeman*1, Xiaolin Hou*3, David Sanderson*1, Yasuyuki Shibata*4, Akira Watanabe*2, Katsuhiko Yamaguchi*2, Luyuan Zhang*3*1 Scottish Universities Environmental Research Center,*2 Fukushima University,*3 Technical University of Denmark,*4 National Institute for Environmental Studies
14:45	S2-4	福島県内の環境試料を対象とした放射性セシウムの粒子吸着および分配特性	○森定 真健(立命館大学大学院理工学研究科), 佐藤 圭輔(立命館大学理工学部), 池上 麻衣子(京都大学原子炉実験所)
15:00	S2-5	福島県内の湖沼ダム湖における底質放射性Csの堆積特性	○長林 久夫, 古河 幸雄, 中野 和典, 手塚 公裕, 平山 和雄(日本大学工学部), 高井 則之(日本大学生物資源科学部)

セッション3. 除染作業安全

(座長: 米田 稔(京都大学))

15:30	S3-1	森林作業時における作業員の被ばく特性について	○氏家 亨, 星野 健一(国土防災技術株式会社)
15:45	S3-2	旧警戒区域内の被災建築物解体における作業従事者の被ばく状況の調査	○山本 貴士, 竹内 幸生, 田野崎 隆雄, 鈴木 剛, 金松 雅俊, 高田 光康, 白石 不二雄, 大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所)
16:00	S3-3	旧警戒区域内の被災建築物解体における放射性セシウムの飛散状況の調査	○山本 貴士, 竹内 幸生, 田野崎 隆雄, 鈴木 剛, 金松 雅俊, 高田 光康, 白石 不二雄, 大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所)
16:15	S3-4	特殊な塗膜剥離剤とプラストを用いた水槽構造物内面の瀝青質防水塗装の除染技術	○長峰 春夫, 若山 真則, 手島 和文(大成建設株式会社), 中村 弘(株式会社東洋ユニオン)

セッション4. 除染事例

(座長：小林 剛(横浜国立大学))

16:45	S4-1	高線量域におけるモデル除染事例（双葉町・浪江町帰還困難区域モデル除染等工事）	○中島 貴弘, 丸山 敏弘, 丸山 能生, 山田 敏美(株式会社安藤・間)
17:00	S4-2	茨城県取手市における放射能除染事業（住宅地・道路）について	○古松 正博, 安尻 仁志, 徳田 庸, 松林 健一(パシフィックコンサルタンツ株式会社)
17:15	S4-3	低線量地域の住宅除染法－過酸化水素水洗浄－（その2）	高橋 正則(庄建技術株式会社)

17:30終了

7月8日(水) 小ホール(10:30-12:00, 14:00-17:30)

セッション5. 減容技術1

(座長: 西嶋 茂宏(大阪大学))

10:30	S5-1	「高効率・高減容セシウム回収システムの構築(Cs吸着濃縮回収からCs単体ガラス固化体まで)」(1)システムの概要と減容効果	○竹下 健二, 高橋 秀治, 稲葉 優介(東京工業大学原子炉工学研究所), 宗澤 潤一(三菱化学エンジニアリング株式会社)
10:45	S5-2	「同」(2)水熱処理を利用した汚染土壌からのCs分離法の高度化に関する研究	○高橋 秀治, 高塚 伊万里, 稲葉 優介, 竹下 健二(東京工業大学原子炉工学研究所)
11:00	S5-3	「同」(3)セシウム吸着物燃焼酸化処理での実装置のセシウム挙動把握とマスバランス	○宗澤 潤一, 伊藤 昇, 尾形 良一, 井上 聡也(三菱化学エンジニアリング株式会社)
11:15	S5-4	「同」(4)吸着工程でのセシウム吸着保有量向上、ろ過負荷の低減について	○宗澤 潤一, 井上 聡也(三菱化学エンジニアリング株式会社), 木下 文貴(株式会社IHI)
11:30	S5-5	「同」(5)Cs吸着物燃焼酸化・排出ガスの無害化処理と吸着装置洗浄液からのCs回収	○井上 聡也, 宗澤 潤一, 伊藤 昇, 尾形 良一(三菱化学エンジニアリング株式会社), 大西 直志, 松浪 豊和, 大西 彬聰(株式会社アクアテック)
11:45	S5-6	「同」(6)セシウム塩類単体のガラス固化体作製と固化基礎研究	○稲葉 優介, 針貝 美樹, 高橋 秀治, 竹下 健二(東京工業大学原子炉工学研究所), 宗澤 潤一(三菱化学エンジニアリング株式会社)

13:00-14:00 ポスター発表(奇数番号): 展示ホール

セッション6. 減容技術2

(座長: 竹下 健二(東京工業大学))

14:00	S6-1	過熱水蒸気によるプルシアンブルー系Cs吸着剤の分解・安定化	田中 寿, 浅井 幸, 李 慶武, 南 公隆, 内田 達也(国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門), 木戸 玄徳, 高崎 幹大, 吉野 和典(関東化学株式会社), ○川本 徹(国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門)
14:15	S6-2	フリーズドライ法によるプルシアンブルー系吸着材のCs吸着速度の改善	○田中 寿, 李 慶武, 川本 徹(国立研究開発法人産業技術総合研究所ナノ材料研究部門), 吉野 和典(関東化学株式会社)
14:30	S6-3	電気泳動法を利用した土壌中のセシウムの吸着に関する基礎的研究	○吉田 秀典, 田中 絢人, 松本 直通(香川大学)
14:45	S6-4	セシウム移行処理による汚染土壌減容化手法の検討	○秋山 庸子, 関谷 一輝, 野村 直希, 三島 史人, 西嶋 茂宏(大阪大学大学院工学研究科)
15:00	S6-5	磁気分離法を用いた汚染土壌減容化に関する研究	○行松 和輝, 野村 直希, 三島 史人, 秋山 庸子, 西嶋 茂宏(大阪大学大学院工学研究科)

セッション7. 減容技術3

(座長: 植弘 崇嗣(環境放射能除染学会))

15:30	S7-1	溶融による土壌、バイオマス焼却灰等からの放射性セシウムの分離に関する基礎研究	○釜田 陽介(株式会社クボタ), 阿部 清一, 倉持 秀敏, 大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)
15:45	S7-2	低圧昇華法による粘土鉱物からのCs除去: 風化バイオタイトを用いた実証試験	○下山 巖, 平尾 法恵, 馬場 祐治, 和泉 寿範, 岡本 芳浩, 矢板 毅, 鈴木 伸一(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)
16:00	S7-3	放射能汚染したコンクリートの汚染深さと除染と再利用	○山田 一夫, 竹内 幸生, 大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所)
16:15	S7-4	難水溶性セシウムを含む焼却灰の減容化技術	○内田 修司, 羽切 正英, 押手 茂克(福島工業高等専門学校), 大城 優(株式会社カサイ), 小林 高臣(長岡技術科学大学)

セッション8. 保管貯蔵・廃棄物対策

(座長: 山田 一夫(国立環境研究所))

16:45	S8-1	放射性セシウムの不溶化による汚染残土の再利用と最終処理	○横森 慶信, 朝槻 一仁, 持丸 りほ, 有賀 敦, 神谷 奈津美, 西 宏二(防衛大学校応用化学科)
17:00	S8-2	加熱による耐火物からの放射性セシウムの除去特性	○水原 詞治(龍谷大学), 川本 克也(岡山大学), 倉持 秀敏, 大迫 政浩(国立研究開発法人国立環境研究所)
17:15	S8-3	新規なプルシアンブルー複合体によるCs汚染水の処理方法	○妹尾 幸一, 鶴原 壽, 結城 英二, 佐藤 充宏, 神澤 真人, 大田 幸平, 嶋本 文夫, 大田 成幸(三重中央開発株式会社)

7月9日(木) 大ホール(9:30-12:15, 14:30-17:15)

セッション9. 除染技術1

(座長: 釜谷 美則(工学院大学))

9:30	S9-1	ファインバブルによるフローテーション法を活用した除染技術	大木 久光(株式会社大木環境研究所)
9:45	S9-2	粘土系Cs吸着剤超微粒子のマイクロバブル浮選による迅速回収	○日下 英史, 橋本 志帆, 陳 友晴, 楠田 啓, 馬淵 守(京都大学大学院エネルギー科学研究科)
10:00	S9-3	汚染土壌由来のコロイド成分の除去	○井上 由樹, 中村 秀樹, 阿部 紘子, 山下 雄生, 三倉 通孝(株式会社東芝)
10:15	S9-4	粘土鉱物組成と化学的除染による放射性セシウム除去率の関係	○阿部 紘子, 井上 由樹, 下田 千晶, 中村 秀樹, 田嶋 直樹, 金子 昌章, 三倉 通孝, 福島 正, 高倉 恵太(株式会社東芝), 藤原 俊六郎, 竹迫 紘(明治大学)
10:30	S9-5	有機酸により活性化された土壌系状菌によるセシウム抽出効果とその持続性	○村上 英樹, 菊地 良栄(秋田大学大学院工学資源学研究科), 上島 雅人(University of Kansas, Kansas Geological Survey), 揃 政敏, 吉原 泰夫, 白鳥 雄介(株式会社NSE), 二木 健(株式会社アトックス)

セッション10. 除染技術2

(座長: 日下 英史(京都大学))

11:00	S10-1	ミネラル水による放射性セシウムからの放出 γ 線低減に関する研究	○小栗 和幸(金沢工業大学工学部), ○五島 秀一, 青木 英樹(一般財団法人秀物理学研究所), 矢作 直樹(東京大学大学院医学系研究科)
11:15	S10-2	連続発振レーザーによる金属表面除染の基礎研究	○池田 剛司, 坪井 昭彦(光産業創成大学院大学)
11:30	S10-3	水のエネルギーによる放射能低減	○杉原 淳(杉原科学技術研究所), 佐竹 幹雄, 門馬 大和(日本海洋事業株式会社株式会社)
11:45	S10-4	森林除染の効果に影響を及ぼす要因の分析	○森 芳友, 米田 稔(京都大学大学院工学研究科)
12:00	S10-5	攪拌除去工法による福島県内ため池の汚染拡散防止対策実証試験	○南 公隆, 桜井 孝二, 内田 達也, 高橋 顕, 田中 寿, 川本 徹(国立研究開発法人産業技術総合研究所), 金井 羅門, 土屋 勇太郎, 宮井 勝平, 上村 竜一(東京パワーテクノロジー株式会社), 高坂 健一, 谷本 雅明(有限会社アクス京都)

13:15-14:15 ポスター発表(偶数番号): 展示ホール

NIES-JESCO企画セッション「放射能含有土壌・廃棄物処理の現状と課題、研究開発戦略」

14:30-17:15

14:30~16:00 パネラーからの講演6題

[詳細プログラムは別ページをご覧ください。](#)

17:30~ 懇親会

7月9日(木) 小ホール(9:30-12:15)

セッション11. 計測技術1

(座長: 藤田 玲子((株)東芝))

9:30 S11-1	粘土鉱物中のセシウム吸着サイトに対するマイクロ波照射効果の微視的研究	佐藤 公法(東京学芸大学環境科学分野), 釜谷 美則(工学院大学先進工学部), 伊藤 賢志(国立研究開発法人産業技術総合研究所物質計測標準研究部門)
9:45 S11-2	RIコーンプローブを利用した自然放射線測定(その2)	○後藤 政昭, 重富 正幸, 吉村 貢, 小山 博司, 石井 正紀, 松浦 良信, 吉留 花江(ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社)
10:00 S11-3	除染現場用コンパクト高性能放射線可視化カメラ	○清水 裕行, 小林 由季, 北内 延弘, 石井 秀司(株式会社テクノエックス), 豊田 亘博, 大槻 宗司(大阪大学)
10:15 S11-4	指向性があるガンマ線自動車走行サーベイシステムの開発と測定例	○後藤 淳, 天谷 吉宏, 泉川 卓司, 遠藤 良, 椎谷 友博, 菖蒲川 由郷, 高橋 剛, 吉田 秀義, 内藤 眞(新潟大学)
10:30 S11-5	線量率測定による溜め池底質中の放射性セシウム鉛直分布の推定	○小川 浩, 桜井 孝二, 南 公隆, 川本 徹(国立研究開発法人産業技術総合研究所), 金井 羅門, 石川 孝行, 上村 竜一(東京パワーテクノロジー株式会社)

セッション12. 計測技術2

(座長: 後藤 淳(新潟大学))

11:00 S12-1	フレコンバッグ中の汚染土壌を迅速測定し統計を利用して正確に分別する方法	○内田 英夫, 田中 晃, 成岡 秀訓, 吉田 大輔(エヌエス環境株式会社)
11:15 S12-2	土壌への放射性物質浸透汚染数値シミュレーション	手塚 英昭(東京電力株式会社福島復興本社福島本部除染推進室)
11:30 S12-3	γ線スペクトロメトリーによる高放射能汚染地域の部分除染が空間線量率へ及ぼす影響評価	今泉 真之(応用地質株式会社), 吉本 修平, 石田 聡, 奥島 修二(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所), 結城 洋一, 平田 諒次(応用地質株式会社)
11:45 S12-4	指向性を有するモニタリング装置を利用した除染前後の空間線量率方向影響評価	○鈴木 智, 鏡淵 英紀, 小藪 健, 武藤 昭一(東京電力株式会社福島復興本社福島本部除染推進室)
12:00 S12-5	水質監視型オンサイト除染排水処理装置の開発	○久保田 洋, 繁泉 恒河, 野口 俊太郎(株式会社フジタ), 武島 俊達(株式会社アステック東京)